

外国史Ⅰ

科目ナンバリング HSG-101

【Ⅲ】 選択 2単位

柿沼 陽平

1. 授業の概要(ねらい)

本概説では、おもに中国史を軸とする東アジア史全般について、最新の学界動向をふまえて検討する。そのさいに、ヴィジュアルな授業を心がけ、各時代・各地域の遺跡や遺物の写真を数多く紹介するつもりである。また経済学・文化人類学・社会学の成果をも随時援用する。これらを通じて学生の皆さんには、中国通史を学習するのみならず、ものごとを多角的に考察する目も養ってもらいたい。

2. 授業の到達目標

- ・東洋史のおおまかな流れを理解する。
- ・各時代・各地域における歴史のありようとその特性を理解する。

3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点30%
- ・授業内試験70%(授業中に説明する基本的用語について、穴埋め問題を課す。最終授業で行なう)。

4. 教科書・参考文献

教科書

柿沼陽平 『東洋史概説講義ノート』(2017年) 帝京大学文学部柿沼陽平研究室

5. 準備学修の内容

- ・授業で説明した内容の理解に努める。
- ・授業中に紹介した論文・書籍を適宜読む。

6. その他履修上の注意事項

- ・私語厳禁。まじめな学生を歓迎する。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(本講義の目的と概要)
- 【第2回】 伝説の夏王朝と謎の殷王朝
- 【第3回】 殷王朝の基本構造
- 【第4回】 殷周革命と宝貝文化
- 【第5回】 西周冊命儀礼と封建社会
- 【第6回】 春秋戦国時代と諸子百家
- 【第7回】 春秋五霸
- 【第8回】 戦国七雄
- 【第9回】 合従連衡と秦の強大化
- 【第10回】 出土文字資料の衝撃
- 【第11回】 秦の始皇帝
- 【第12回】 楚漢戦争
- 【第13回】 華夷思想と郡県制
- 【第14回】 漢帝国と匈奴
- 【第15回】 総括